

## 平成29年度第1回香芝市都市経営市民会議 議事要旨

開催日時	平成29年8月9日（水）午前10時00分～12時00分
場 所	香芝市役所 本庁舎 3階 第1会議室
出席者	中川会長、平越副会長、石原田委員、粕井委員、小西委員、吉村委員（計6名）
欠席者	乾委員（計1名）
事務局	企画部長、商工振興課長、企画政策課職員
議 題	1. 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金効果検証について 2. 香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗確認について

### 会長・副会長の選出

委員の互選により、中川委員が会長に、平越委員が副会長に就任。

#### 1. 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金効果検証について

##### ○案件の概要

平成28年度に「1. 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金」を活用して実施した事業について事務局から概要を報告し、外部有識者として都市経営市民会議での評価を実施。

評価が必要なすべての事業に対し、「総合戦略のKPI達成に有効であった」という評価を得た。

##### ○意見・質疑

#### No.1 葛城地域観光振興シネマプロジェクト推進事業

- 公開劇場をより全国的に展開していくべきであるが、地方創生には相当程度効果があったと思う。
- 香芝市への新しいひとの流れをつくるのが目標。どれくらい新しいひとの流れが来ているか効果を検証する必要がある。
- 香芝市出身の方が東京で映画を観て、大変感動されたと聞いている。非常に効果的であったと思う。
- 目標動員人数はどれくらいであったか。  
→（事務局）1万人が目標であったので、目標は達成している。
- 公開劇場数は当初から11劇場で公開する予定であったのか。  
→（事務局）当初は10劇場で公開していたが、大阪で1劇場を後に追加している。
- 映画を観ていただいた方に実際に来ていただくことが今後の課題と思う。
- 今後の方針についてお聞きしたい。  
→（事務局）SNSから発信については継続して行っていく。また今年度、現地へのバスツアー及びスタンプラリー等を企画し、10月3日にはDVDの発売を予定している。全国の図書館協会を通じてDVDを貸出していただくことで、全国的に広めていきたいと思っている。
- 映画を観て、来ていただいたかどうか調査できるか。  
→（事務局）映画製作期間中にWEBアンケートを実施し、上映後にも劇場で観ていただいた方にアンケートを実施することで、効果を検証している。アンケートについては今後も継続して行っていきたい。

## No.2 香芝ブランド推進事業

- 『かしふら』（香芝ブランド認定商品が掲載されている冊子）で魅力がうまく伝えられている。今後も継続していけば良いと思う。
- 検証シートの目的欄に記載のある『ベッドタウンとしての発展』と『その反面、地場産業が活力を弱めた』ことに相関性が認められるかは疑問である。
- 最初のステップとしては有効であったが、ブランド認定後にどう認知していただくかが重要であり、今後の検証が必要であると思う。
- 香芝ブランドの認定に深く関わったが、香芝市は閑静な住宅地であり、特性を探ることが非常に困難であった。特に有形の商品については数量がそろえられない等課題も多い。認定商品数の目標値（30件）はやや高すぎる設定であったのではないかと思う。
- 香芝ブランド認定後の効果はあったのか。  
→（事務局）ブランド化することは対外的に広めていくことに有効であった。
- ふるさと納税商品への追加は検討していないのか  
→（事務局）まず、香芝ブランドの商品を追加していきたい。今後、ポータルサイトを取り入れることも検討している。
- ブランド化することで、自信をもって手土産として持参できるので、効果は相当あったと思う。
- 香芝ブランド認定商品の選定にあたり、品質の審査が必要。品質鑑定ができるプロフェッショナルな人材に審査会へ入っていただくべきと思う。

## No.3 万葉ロマンの地を巡る観光ルート整備事業

- 年長者の間でハイキングされる方が増えており、整備をすすめていくべきと思う。ルート整備と併せてハイキングされる方へ発信していくべきと思う。
- ルート整備だけでなく、地域住民との交流が企画できれば、ハイキングが楽しくなるのではと思う。
- かしばウォークの際に、初めて明神山へ登ったが、すばらしい景観であった。ルート整備されたインパクトは大きい。大阪府側の近隣市町村である柏原市との連携というのは、今まで香芝市であまりなかったケースであり、新しい発想で非常に良い。
- 有効だと思われるので、ルート整備をすすめていくべきと思う。
- 香芝市に観光協会がなぜないのか。  
→（事務局）観光地の発掘が先か、観光協会の設立が先かという中で、香芝市では観光地の発掘を先に行っている。
- ボランティアガイドが必要ではないのか。  
→（事務局）現状、博物館のボランティアガイドの方に協力していただいている。
- 香芝市は観光政策を政策の柱にしても良いのではないか。観光協会の設立については従来型ではなく、観光推進型のプロジェクトとして行っていくべき。近鉄のウォーキングマップ等に香芝市の観光地が掲載されていない。もっと発掘して発信していくべき。他地域から観光に来ていただけるようなまちづくりを進めていくべきで、観光ルート開発には近鉄・JR・近隣市町村と連携して、すすめていくべきだと思う。

## 2. 香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗確認について

○香芝市人口ビジョンについて

- 香芝市は若者の流入が多い。この指針ですすめていくべきと思う。
- 大阪と比べると、香芝市では 3 人兄弟の家庭が多い。祖父母が近くに住まれているケースが多いからではないかと思う。
- 香芝市は全国住みよさランキングにおいて評価が高く、住みやすい環境だと思う。
- 香芝市は子育てしやすい環境。結婚をもっと促進していくべきと思う。
- 人口はおおむね推移どおりではないかと思う。香芝市は場所により地価が高く、住居を構えるには出費が大きい。
- 人口増加のために掲げている指針の妥当性については問題ないと思う。

その他、進捗管理シートについて昨年度にご指摘いただいた内容を事務局から説明。

## 3. その他

連絡事項を伝達

以上